

「釜石市地域公共交通計画(案)」について意見を募集しています



市は、これからの地域公共交通のあるべき姿を描いた新たな「釜石市地域公共交通計画」を策定します。計画の期間は令和3年度から令和7年度です。

この計画は「第六次釜石市総合計画」を上位計画とし「釜石市都市計画マスタープラン」など関連計画と整合を図りながら実施するものです。計画案について、広く市民の皆さんの意見を募集します。

基本理念	「住み慣れた場所で安心して暮らせる地域公共交通」 「みんなでつなげる地域公共交通」
募集期限	3月17日(水)
資料の設置場所	市市民課、市教育センター、市保健福祉センター、図書館、各地区生活応援センター、市広聴広報課、市生活環境課※市のホームページでも確認できます
記載する内容	提出意見とその理由(計画案のどの部分に対する意見かを記載)、氏名、住所、電話番号、市外から市内へ通勤・通学している人は勤務先または通学先
提出先	持参、郵送、FAX、メールなど文書で市広聴広報課へ提出いただくか「みんなの声の箱」へ投函してください 〒026-8686 只越町3-9-13 FAX22-2678 ☐ koutyou@city.kamaishi.iwate.jp ■みんなの声の箱設置場所 市役所第1庁舎、各地区生活応援センター、市教育センター、図書館、市保健福祉センター

問い合わせ 市生活環境課 市民生活係 ☎27-8451

参加者募集 危機対応研究センター(釜石市・東京大学社会科学研究所)事業 危機対応学オンライン(Zoom)トークイベント

「ソーシャル・ビジネス」をご存知でしょうか。「ソーシャル・ビジネス」とは、社会課題解決を目的としたビジネスのことです。そこで継続的に得た利益は、社員の福利厚生や次の社会課題解決事業へ再投資されます。2030年までに世界全体で解決を目指す「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成や、コロナ禍により新たに顕在化する社会課題の解決に向けて「ソーシャル・ビジネス」は重要です。

今回のトークイベントは「ソーシャル・ビジネス」の基本情報について話題提供し、釜石をはじめ地域における「ソーシャル・ビジネス」の可能性について議論します。

- ◆日時 3月13日(土) 15時~16時30分
- ◆テーマ 「ソーシャル・ビジネスの可能性」
- ◆出演者 東京大学社会科学研究所 准教授 中村 寛樹さん [モデレーター]
東京大学社会科学研究所 教授 玄田 有史さん
〃 教授 中村 尚史さん
- ◆対象 どなたでも参加できます
- ◆参加費 無料
- ◆参加方法 オンライン参加 ※インターネット環境が必要で参加を希望する人は、当日までに次の二次元コードから事前登録をお願いします。ご登録後、確認メールが届きます。
二次元コードからの事前登録、オンラインでの参加が難しい場合は、市総合政策課にご相談ください。



問い合わせ 市総合政策課 企画調整係 ☎27-8413 ☐ sougou@city.kamaishi.iwate.jp

令和3年度釜石市育英会奨学生を募集します

応募資格	令和3年4月に高校または大学など(短期大学、専門学校および大学院を含む)に進学する者、もしくはすでに在学中の者で、本人または保護者が釜石市に住所を有しかつ優れた資質を有しながら経済的理由により修学困難と認められる者で、他の奨学金(貸付型)制度を利用していない者
採用予定数	若干名
貸与月額	◇高校 16,000円以内 ◇大学など 45,000円以内
貸与始期と期間	令和3年4月から正規の修学期間
提出書類	◇奨学生願書 ◇奨学生推薦調書(在学または卒業学校の推薦) ◇戸籍の全部事項証明書 ◇所得を証明する書類(世帯のなかで収入のある人全員分) ◇市税納税証明書(世帯全員分) ※契約時には連帯保証人として、保護者の他、市内有職者1人が必要です
募集期間	3月1日(月)~26日(金)

申し込み・問い合わせ 市教育委員会 総務課 ☎22-8832

米国空軍太平洋音楽隊「パシフィック・トレンズ」

釜石公演

本場アメリカン・ジャズをはじめ、ポップス、ロック、カントリーなど、あらゆる世代が楽しめる音楽のひとつをお届けします。
日時 3月15日(月) 18時30分~20時
17時~受付(連絡先記載、検温、入場券お渡し)、18時開場
場所 釜石市民ホールTETTO ホールA
入場料 無料(全席自由)
定員 400人(先着順。新型コロナウイルスの感染状況により定員が変更、または公演が中止になることがあります)
◎当日は、マスクの着用、手指の消毒などのご協力をお願いします

問い合わせ 釜石市国際交流協会 平松 ☎080-1823-1571

新型コロナウイルスワクチンの接種のお知らせ

(2月18日時点)

米ファイザー社製のワクチンが、令和3年2月14日に厚生労働大臣により薬事承認されました。本ワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防(予防効果は約95%と報告)するとされており、接種対象は各市町村区域内に居住する16歳以上の人とされました。

市は4月以降、国が示す接種順位により65歳以上の人からワクチン接種を開始できるよう、準備を進めています。

接種回数・間隔

- 2回接種
- 1回目の接種後、3週間の間隔で接種を受けます。(3週間を超えた場合はできるだけ速やかに2回目の接種を受けます)
 - 1回目にファイザー社のワクチンを接種した場合は、2回目も同じワクチンを接種してください
 - このワクチン接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種から7日程度経ってからとされています。なお、ワクチン接種に関わらず、適切な感染防止策を行う必要があります

接種を受ける方法

- ①3月中旬以降、市から国が示す接種順位により接種対象者に接種券(クーポン券)、予診票2枚、予防接種の説明書、接種会場の案内などをお送りします
- ②ワクチンを接種できる医療機関や集団接種会場を確認し、電話などで予約してください
- ③予約したワクチン接種会場には、接種券、事前に記入した予診票1枚、本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)を必ず持参してください

接種を受けることができない人

- 次に該当すると思われる場合は、接種前の診察で医師へ伝えてください。
- 明らかに発熱している人(通常37.5℃以上ですが、平熱により発熱と判断される場合があります)
 - 重い急性疾患にかかっている人

- このワクチンの成分に対し※1重度の過敏症※2の既往歴のある人など
- ※1 ワクチンの成分は、接種券に同封する他、厚生労働省のホームページでも確認できます
- ※2 アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、呼吸困難、血圧低下などのアナフィラキシーを疑わせる複数の症状

接種を受けるのに注意が必要な人

次に該当すると思われる場合は、かかりつけ医にご相談ください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、先天性免疫不全症の近親者がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- このワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中、妊娠している可能性がある人、授乳されている人も、新型コロナワクチンを受けることができます。お悩みの人は、主治医とご相談ください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種への準備

ワクチン接種の会場や予約、相談を受けるコールセンターも設置予定です。コールセンターの電話番号は決まり次第お知らせします。

問い合わせ
市健康推進課 新型コロナワクチン接種推進室
☎22-4567 ☎22-0179

釜石税務署からののお知らせ 申告期限・納期限などを延長します

新型コロナウイルスの感染拡大が続いていることを受け、令和2年分の所得税などの確定申告期限などを次のとおり延長しました。

	確定申告期限 納期限	振替日	延納分
申告所得税および復興特別所得税	4月15日(木)	5月31日(月)	5月31日(月)
消費税および地方消費税	4月15日(木)	5月24日(月)	
贈与税	4月15日(木)		

納税には、便利で確実な振替納税をご利用ください。
振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、釜石税務署(管理運営・徴収部門)にご相談ください。
なお、すでに申告所得税および復興特別所得税または消費税および地方消費税について振替納税をご利用の人は確実に振替納税できるよう、預貯金残高をご確認ください。

問い合わせ 釜石税務署 ☎25-2081(代表) ※音声案内は「2」番を選択してください